

「信仰を育てる祈りの道」 (1)

片山はるひ (ノートルダム・ド・ヴィ)

4月23日(土) 第1章 「祈り 愛の交流」 (祈りとは?)

第3章 「神よ あなたはどこに」 (神の現存)

R. ドグレール『神と親しく生きるいのりの道

-幼きイエスのマリー・エウジェヌ師とともに』聖母文庫

<5月・6月の予定>

5月21日(土) 第5章 「あなたの信仰」を信じなさい (信仰について 1)

6月25日(土) 第6章 暗闇における確かさ (信仰について 2)

\*\*\*\*\*

p. 22 ・イエスとともに歩む道、それが祈りの道です。

★ ルカ 24章 13-35 エマオの旅人

p. 24 祈るために、聖人になるのを待つのではなく、神に近づくのにふさわしいものになるまで待つことなく、神の助けを呼び求めましょう。

★ ルカ 19章 1-10 ザアカイ：義人、清い人、純粹、潔白を意味する

今日：単なる日時の指示ではなく、救いの現在性、

イエスとともに開始される決定的な救済の時の到来。

祈り：神の渇きと人間の渇きの出会い。

我々の魂には、神によってしか満たされない渇きがある。

カテキズム 17 神へのあこがれ

「神へのあこがれは、人間の心に刻まれています。人間は神によって、神に向けて造られているからです。神はたえず人間をご自分に引き寄せておられます。人間はただ神のうちにだけ、求めてやまない心理と幸福をみいだします」